

北陸信越工学教育協会第 152 回理事会

第 69 回評議員会・通常総会概要

北陸信越工学教育協会第 152 回理事会, 第 69 回評議員会・通常総会は, 新型コロナウイルス感染症予防のため, 書面会議にて開催します。各議題についてお諮りいたします。

議 事

(1) 令和元年度事業報告について 【資料 1】

北陸信越工学教育協会は, 令和元年度に資料 1 のとおり事業を実施したので, ご確認願います。

○会員状況: 企業会員, 個人会員が減少しました。北工教の安定した運営を図るため, 新規会員の勧誘にご協力ください。

○第 150 回理事会: 令和元年 5 月 17 日 富山大学工学部を当番として富山市で開催しました。(理事 11 名出席)

○第 68 回評議員会・通常総会: 令和元年 5 月 17 日 富山大学工学部を当番として富山市で開催しました。(出席会員 22 名, 委任状提出 526 名で総会は成立)

○第 151 回理事会: 令和元年 10 月 18 日 富山大学工学部を当番として福井市で開催しました。(理事 10 名出席)

○年次シンポジウム: 令和元年 11 月 15 日 富山大学工学部で開催しました。講演会参加者 70 名

○北陸信越工学教育協会会報第 68 号: 令和 2 年 3 月 21 日発行 北工教会員に配布しました。

(2) 令和元年度決算(案)について 【資料 2】

北陸信越工学教育協会の令和元年度決算書については, 資料 2 のとおりとなりました。監事である福井県支部 永井二郎様(福井大学)及び富山県支部 北村彰浩様(キタムラ機械株式会社)の監査を受け, 適正であるとの報告を受けましたので, ご確認願います。

(3) 令和 2 年度役員(案)について 【資料 3】

北陸信越工学教育協会役員の任期は 2 年間で, 令和元年の総会で令和元年～令和 2 年の役員を承認していただいておりますが, 人事異動等により, 平成 2 年度役員の一部に交代があります。資料 3 で交代の役員は, 朱書きとしましたので, ご確認願います。

(4) 令和 2 年度事業計画(案)について 【資料 4】

令和 2 年度北陸信越工学教育協会の事業計画は, 資料 4 のとおりです。新型コロナウイルス感染症の影響のため, 会議等が書面会議や Web 会議に変更となる場合もあります。ご確認願います。

(5) 令和 2 年度予算(案)について 【資料 5】

令和 2 年度北陸信越工学教育協会の予算は, 資料 5 のとおりです。

【収入の部】

・日工教一般会員から, 日工教 Web 会員に多数の方が移行されたこと, 北工教会員減少ため, 会費収入が減収となります。

・日工教学校所属会員減少のため, 業務委託手数料が減収となります。

【支出の部】

・日工教会費は, 日工教一般会員から, 日工教 Web 会員に多数の方が移行されたことから減額となります。

・北工教支部交付金は, 北工教会員が減少した支部は減額となります。

・本部経費の会報発行費は, 令和 2 年度から冊子発行を取止め, Web 上での公開とするため, 減額となります。他の本部経費は, 前年と同様の金額としています。

【各支部徴収金状況内訳について (9 ページ)】

・各県支部への交付金は, (北工教団体会費+北工教個人会費) から支部負担金 120,000 円を減じた金額です。

・北陸信越工学教育協会の収入は, 北工教学校会費(1 校当たり 50,000 円)と, 支部負担金を合計した金額です。

・講演会等配分経費は, 50 万円を予算として, 交付金比率(支部交付金を案分して算出)を乗じて得た金額(千円未満は調整)を, 各県支部に配分します。

・日本工学教育協会には, 日工教団体会費, 日工教個人会費及び日工教学校会費(1 校当たり 70,000 円)の合計した金額(2,663,000 円)を支出します。

(6) 令和2年度永年勤続表彰(案)について

【資料6】

各県支部に北工教永年勤続表彰について照会したところ、石川県支部から、資料6のとおり澁谷 進氏の推薦がありましたので審議願います。

澁谷 進氏は、現在、北陸信越工学教育協会石川県支部副会長で、役員等勤続年数が10年、年齢は77歳です。

「北陸信越工学教育協会永年勤続表彰内規」3(2)当協会役員及び幹事の在任期間が10年以上で60歳以上の者に該当します。

規程等

北陸信越工学教育協会規程、公益社団法人日本工学教育協会定款等を参考に添付します。

(7) 令和元年度事業企画委員会報告及び令和2年度年次シンポジウムについて

【資料7】

小熊規泰事業企画委員長(富山大学工学部)から、資料7-1のとおり令和元年度事業企画委員会の報告がありました。また、資料7-2のとおり令和2年度年次シンポジウムプログラム(案)の提出がありましたので、ご確認願います。

(8) その他

① (公社)日本工学教育協会各種委員について

【資料8】

日本工学教育協会の各種委員のうち、「工学・工業教育研究講演委員会」、「日本工学教育協会賞選考委員会」「総務・財務委員会」及び「教育士審査・実行委員会」の各委員は、資料8のとおり交代となりますので、ご確認願います。

② 第153回理事会の開催について

北陸信越工学教育協会第153回理事会は、富山大学工学部を当番として、令和2年10月16日(金)に新潟市で開催する予定です。

③ 第154・155回理事会、第70回評議員会・通常総会の担当支部について 【資料9】

令和3・4年度開催の理事会、評議員会・通常総会の担当支部は、資料9のとおり福井県支部となります、ご確認願います。

④ 北陸信越工学教育協会・(公社)日本工学教育協会会員数について 【資料10】

⑤ (公社)日本工学教育協会年次大会開催順について 【資料11】